

指定管理者制度導入施設の管理運営実績について(令和6年度) 調査表

施設名	県立平和台公園・県総合文化公園
指定管理者	株式会社 馬原造園建設
指定期間	令和6年4月1日～令和11年3月31日(5年間)
県所管部課	県土整備部 都市計画課 美しい宮崎づくり推進室

1 施設利用状況

指 標		R6	R5	R4	増減理由等
平和台公園(単位:人)		43,532	46,282	47,329	平和台公園は雨天によるイベント中止や老朽化したはにわ館を休館した影響等により減少した。文化公園は積極的な自主事業の実施等の効果もあり増加した。
総合文化公園(単位:人)		47,078	42,083	48,261	
コ メ ン ト	オープンカフェやブックピクニックなど利用者に好評な事業を積極的に実施しつつ、キッチンカーや花手水といった新たな事業も実施しており、利用者満足度向上に努めている。				

2 施設収支状況

(単位:千円)

収 入	R6	R5	R4	支 出	R6	R5	R4
指定管理料	112,000	90,300	90,300	人件費	53,006	44,699	43,394
自主事業等	926	734	501	需要費・役務費	19,625	13,780	14,675
				委託料・使用料等	17,341	14,633	13,802
				経費	20,612	15,915	17,238
				自主事業等	1,579	1,876	1,693
合 計(①)	112,926	91,034	90,801	合 計(②)	112,163	90,903	90,802
収支差額(①-②)	763	131	-1				
コメント	ポスターや注意看板の自主制作や利用状況分析を踏まえた重点度設定による維持管理業務の効率化に継続して取り組んでいるほか、植栽する植物の種類を工夫することで管理に要する作業等の縮減を図っている。						

3 管理運営状況

※下線部分は、令和6年度に新たに取り組んだ内容

事 項	実 施 内 容
維持管理業務	清 掃 園内清掃、トイレ清掃、管理事務所清掃、照明器具清掃、集水枡清掃、園路洗浄
	保守・点検 遊具点検(専門業者:年3回、通常:月1回)、ガス灯点検、噴水設備点検、消防設備点検、浄化槽点検、照明及びタイマー点検 等
	警 備 巡回パトロール(2回/日)、夜間巡回警備
	修 繕 園路改修、第1駐車場トイレ水漏れ改修、レストハウスダウンライト取替、水屋改修、遊具施設修繕 外周園路段差改修、バス回転場アスファルト舗装補修、北トイレ漏水調査修繕
	備品等管理 適正な利用・保守管理
	安全対策 昼夜のパトロール徹底、安全会議・公園非常管理マニュアル勉強会(1回/月)、公園ハザードマップの随時更新、支障木・枝等の剪定
	そ の 他 植栽管理業務(樹木・芝・花壇等)、動物飼育業務(鳩)、施設維持管理業務(園路・遊具・トイレ等)
企画運営業務	サービス提供体制整備 利用者アンケート調査、絵はがき販売、アイスクリーム販売、自動血圧測定器設置、憩いグッズ(パトミントセット、縄跳び、ブルーシート等)の貸出、公園運営管理情報システムの活用
	イベント等ソフト面充実 草花の無料配布、はにわづくり体験、ホテル観賞会、天体観望会、平和の塔内部公開、オープンカフェ、ブックピクニック、寄せ植え教室、アート教室、盆景づくり教室、ホームページ作成・更新等
	施設設備等ハード面充実 第2駐車場の竹林伐採、駐車場区画整備(身障者駐車スペース・大型バス巡回エリア)、レストハウス2階へはにわ館機能を移設 北駐車場ブロック積、北休憩場の引込開閉器盤取付
	そ の 他 自主事業時のアンケート実施、公園ボランティア協議会、文化公園3館協議会、花菖蒲ネットワークづくり、パークマスター友の会、日章学園との協働によるアイスクリーム販売、図書館と連携したブックピクニック
管理運営体制	有資格者の適正な配置(造園施工管理技士、土木施工管理技士、ビオトープ)、資格取得に向けた研修会への参加
コメント	イベント時にアンケートを実施しており、公園利用者が求める需要や傾向等を把握することに長けている。また、学生の職場体験、社会福祉法人サクラプリンテックや宮崎市生活困窮者等就労準備支援事業「かけはし」との就労体験も定期的に受入れ、また、桜のライトアップやキッチンカー、ブックカフェなどを地域等と協働で実施していることから、地元との連携も図られている。

4 利用者満足度状況(利用者満足度調査、苦情・要望対応)

調査等方法	来園者アンケート調査、イベント時アンケート調査
調査結果、主な苦情・要望内容	その対応結果等
はにわ館内での飲食禁止について、明確に案内してほしい。	館内及びエレベーターに飲食不可の案内を掲示した。
台風後の倒木を早く撤去してほしい。	倒木を撤去した。
園内にイノシシが入っている。	現場に向かい、注意喚起を行い、看板を設置した。

5 総合評価

評価コメント	安心安全な公園を提供できるように、利用者の要望や意見等を積極的に把握するよう努めている。管理運営も適正と判断される。
今後の課題と対応	文化公園については、最近、設備の老朽化に伴う修理・補修が多くなっている印象があり、継続的な管理をしていく上での指定管理者として対応の強弱について検討する必要がある。一方、平和台公園については、今後、立木の高齢化に伴う倒木リスクが懸念されるため、リスク低減の措置を準備する必要がある。